

希望の鐘

第166号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

1月23日(木)、日本ハムファイターズにプロ野球選手として在籍していた〇〇〇氏を講師に招き、2年生立志式に向けての記念講話が行われました。現在は仕事の傍ら、ご自身の母校である〇〇〇高校野球部のピッチングコーチも務めておられ、その経験から、自分の力よりやや高い(120%)目標を掲げその達成に向け努力することの大切さ、また、目標を達成するためには、指示待ちではなく、自ら進んで取り組まなければならないこと、親があつてこそ自分ということ認識し、感謝を忘れないことなど、約1時間にわたり、お話していただきました。立志式を迎える2年生にとって貴重な1時間となりました。

〇2年1組 〇〇〇 〇〇〇

今日のお話を聞いて、「何かになりたい」だけでなく、「絶対になつてやる」と思つて日々の生活をするのが大切だと思いました。僕は剣道部の目標は何の大会でも、誰がもらつてもいいので、今の代で小中野に賞状を1枚以上もらうことです。そのため毎日稽古を頑張ってきました。いつもあと一步のところで手に入れられません。中村渉さんの話を聞いて、あと一步どうやって進むかが分かったような気がします。これからはそのことを生かして、部活にも毎日の生活にも役立てていけるよう頑張りたいです。

〇2年2組 〇〇 〇〇〇

今日のお話を聞いて、目標を決めて、それに向かって努力し続けることと、目標をもち続けることが大切だとわかりました。そして、目標を設定するときは、簡単にこなせる程度のものでなく、現状よりも少しレベルアップしたところを目指して頑張ろうと思いました。今回の中村さんのお話は野球のお話でしたが、私に当てはまることも多かったもので、聞いて参考になることがたくさんありました。私の夢はキャビンアテンダントになることです。そのために今は英語や誰にでも笑顔で平等に接することを頑張っています。CAになる夢が叶つても、新しい目標を立て、常に成長し続けられる人になりたいと思いました。



3学期始業式意見発表

〇1年2組 〇〇 〇〇〇

3学期私が頑張ろうと思うことは2つ挙げられます。

まず、1つ目は、積極性についてです。私は後期室長に立候補し、今は室長として学級のために働いています。私は授業になると、答えが分かっているのに、少し自信がないだけで手を挙げようとしません。学級には、授業中に毎時間のように手を挙げている人が数名いますが、授業中手を挙げない人はたくさんいます。しかし、手を挙げて発表しない人がたくさんいるからといって、自分も挙げないのは、何かおかしいと思います。学級も自分も良くなるために、まずは自分を見直そうと思い、私は目標を決めました。それは、毎時間1回は手を挙げることです。このように目標を立てたからには、最後までやり切り、学級のみんなも手を挙げるように、まずは自分が頑張ります。

2つ目は部活動についてです。私は「声を出すこと」、「人任せにしないこと」を主に頑張りたいです。「声を出すこと」では、いつも2年生に頼りすぎています。また、「人任せにしないこと」でも、サブカットなどのレシーブも周りに頼りすぎえています。2学期の大会では、先生に「人に頼りすぎ」と注意されました。人に頼りすぎる自分を変えるために、このような反省を生かして、これから、自分もチームもより良くなるために、自分のやっている練習のやり方を見直して、目標である優勝を目指して頑張りたいです。

3学期は積極的に活動することや、人に頼らずに行動することを頑張りたいです。

〇2年2組 〇〇 〇〇〇

2学期までの私。それは、友だちや先生に何か聞かれたときは「わからない」が口癖でした。

「わからない」というその一言で、答えはあいまいなままだけど、会話は違う流れへと進むので、それまであまり気にしたことはありませんでした。考えていないわけではないのに、「わからない」となぜ答えてしまうのか、それは2つの理由がありました。

1つ目は他の人に頼りすぎてしまっていたことです。私以外でも答えられる人はたくさんいるはずだと思い、自分で考えることをしないまま、人に頼ってばかりでした。

2つ目は自分の考えに自信を持てていなかったことです。間違ってしまったときのことを考えてしまうと、せっかく思いついた考えも怖くていうことができませんでした。

3学期の大きな行事に立志式があります。私は実行委員として、この大きな行事を成功させるために、「わからない」と逃げてきた自分を変えようと心に決めました。自分で考え、その意見を伝えることで、さらに新しい発見ができるかもしれない。「わからない」と決めつけず、自分の頭で考えたことをしたい。実行委員としての活動は始まったばかりですが、そう決意し、話し合いを重ねて決まったテーマは「思い魂～一人はみんなのために みんなは一人のために」です。

この立志式を成功させるためには、学年全員が同じ気持ちで挑む必要があります。式では一人一人が自分の立てた目標を宣言することになっています。一人一人の全力はもちろんですが、それ以上に、学年全体の雰囲気が必要だと実行委員の話し合いで確認しました。

全力で発表する仲間を、その人だけの頑張りとせず、自分のことのように考えて支えられる、そういう学年全体の雰囲気をつくっていきたいと考えました。

立志式の活動を通して、これまでの自分から新しい自分になるのと同じように、2学年全体も、集団としてさらにレベルアップするチャンスだと思います。

これまで部活動も委員会活動も、3年生から引き継いできましたが、最初からうまくはいきませんでした。先輩としての自覚が弱かったこともありました。3学期という短い学期を終えると、いよいよ3年生から小中野中のバトンを受け継ぎ、最高学年となります。後輩たちに信頼される3年生となるためにも、この立志式を成功させ、集団としてさらにレベルアップできる3学期にしたいと思います。

○3年2組 ○○ ○○○

3週間あった冬休みがあつという間に終わりました。今までの冬休みと比べ、とても充実した生活を送れたと自負しています。それはやるべきこと、目標が明確だったからだと思います。特に学習面では学年から出されている課題を早めに終わらせることができました。また、自分の苦手な分野を重点的に勉強することもできました。

3学期に入って3年生はいよいよ高校受験が始まります。私立高校の受験まで30日、県立高校の受験まで56日となりました。時間があると思っているとあつという間に過ぎてしまうので、毎日緊張感をもって生活していきたいです。学力をさらに向上させるため、また、自信をもって受験に挑むために、受験までの期間はたくさん問題を解きたいです。様々な問題のパターンに慣れておくことで、当日初めて見る問題が減り、時間配分にも気を配れるようになると思います。

また、勉強だけではなく体調管理もしっかりとしたいです。特にインフルエンザには気をつけたいです。インフルエンザにかかってしまうと一週間くらい休まなくてはならなくなり、大事な時間を無駄に過ごすことになります。また、夜更かしを続けたり食事を摂らなかったりなども体調を崩してしまう原因となるので、規則正しい生活を心がけたいです。

この3学期は3年生にとって一番大事な時期になります。3月15日には卒業式があり、今まで助け合ってきた友だちと分かれることになります。だからこそ学校生活での時間を大切にしたいです。中学校生活最後の学期として一つ一つのことをしっかりとやり遂げ、思い残しがないようにしたいと思います。そして、第一志望合格を目指して時間を大切にして頑張りたいです。

2月 4日(火): 全校朝会
2月 7日(金): 1, 2年スペコン
2月11日(火): 建国記念の日
2月12日(水): 未来への架け橋講座
東京外語大2年 石屋知里さん
2月13日(木): 私立高校入試
2月14日(金): 1, 2年テスト週間
2月17日(月): えんぶりの日
2月20日(木): 私立高校合格発表
2月21日(金): 1, 2年5次考査、生徒委員会
2月23日(日): 天皇誕生日
2月24日(月): 振替休業
2月28日(金): 2年生保護者参観日、立志式

